

共に歩まん



学校内外の「ひと・もの・こと」を活用して、教科・領域などにおける資質・能力をより高めていくことができるかも。内外リソースを活用した国語科の事例から考えてみようか。

感謝の気持ちを伝える国語の授業

【概要】A小学校では、毎年、5年生が総合的な学習の時間で育てたお米を収穫し収穫祭をします。子どもたちは、収穫祭で、まとめをするとともに、「棚田保存会」のみなさんに、感謝の気持ちを伝えたいと考えました。

【国語科の学習】子どもたちが感謝の気持ちを伝えていく過程において、「話すこと・聞くこと」の「話し合うこと」における「考えの形成」の部分进行学习する必要がありますと感じました。

棚田保存会

A小学校の校区内にある棚田の管理をしながら、例年、A小学校の5年生の棚田での米作りの活動を支えている。

収穫祭

伝えたいこと

保存会の方に感謝の気持ちをとどけたいな

国語科の学習

願い

棚田保存会のBさんとCさんからのビデオレター

「5年生のみんなから元気ももらってうれしかったよ！」

とってもお世話になったから、後まで残るメダルを渡したい。

「残るもの」には賛成だけど、田植えを教えてもらった時の、自分なりの感謝の言葉も伝えたいから、感謝状の方がいいよ。

「自分の言葉」いいね。だったら自分の声で伝えたいな。Bさんは腰が痛そうだったから、仕事の疲れもってほしい。歌は？

えー？ 歌が苦手な人はどうするの？

じゃあ、ハミングしながら、呼びかけにしたら…

感謝の気持ちをどうやって伝えるかを折り合いをつけながら決める話し合い

根拠を意識した伝えたいこと

保存会の方に丁寧に教えてもらったことや、体を大事にしながらがんばってほしいという、感謝の気持ちをとどけたいな。

考えの形成

実際に伝えてみて

学んだことは、やっぱり感謝するということです。収穫祭で保存会のCさんが抱きしめてくれた時、やってよかったと思いました。1年間の棚田の学習はどれもとても楽しかったです。話し合いについて学んで、その話し合いで、あらためてBさんやCさんから教えてもらったことの大切さを思い出したことで、感謝を伝えられて本当によかったです。



「棚田保存会」の皆さんが、子どもたちにとって大切な「ひと」になりながら、子どもたちが国語科における資質・能力を高めていったんだね。でも、せっかくなら、単元の終末に、根拠を意識して感謝の気持ちを伝えられるようになった自分の高まりを実感できる場があるといいね。



「一帯一学」への扉

小学校編



授業者の先生方の心に火が灯り、子どもと向き合ってきた軌跡を紹介します。



「学びの笑顔」と出会うために

特別活動 安曇野市立豊科南小学校

議題名 『3年1組チャレンジプロジェクト』
でよりよい学級をつくろう (3年)

安曇野

【豊科南小学校が目指す子ども像】 根っこをのぼす
学びの根っこ 心の根っこ 元気の根っこ

目指す子どもと出会うために

- 1 発達段階に応じて全校で取り組む当番活動と企画活動を位置付けた。
- 2 お客様カードを用いて自らの企画を振り返り、相手意識の視点をもてるようにした。

〈本時の子どもの育ち〉

これまでの実践の振り返りとお客様カードに寄せられた意見から、「自分もよくてみんなもよい」内容を考えだそうとする子どもたちの姿が生まれてきました。

外国語活動 朝日村立朝日小学校

単元名 We Can! Unit8
What would you like?(6年)

塩 筑

【朝日小学校が目指す子ども像】

『鉢盛山より 大きな心で かがやくひとみの あさひっこ』
ゆたかな心 すこやかな体 たしかな学力

目指す子どもと出会うために

- 1 付ける力を明確化し段階を追った学習形態を仕組む。
- 2 コミュニケーションの楽しさを感じられるよう、繰り返し言語活動を位置付ける。

〈本時の子どもの育ち〉

「伝わりと楽しい、うれしい。」一人ひとりが、それぞれの思いを込めた“My dream school lunch”を伝えることを通して、お互いを認め合い、友の考えのよさを感じ合う姿がありました。

算 数

大町市立大町北小学校

単元名 「分母がちがう分数の大きさを
比べるにはどうしたらよいか」
～『分数攻略シート』を作ろう～ (5年)

北 安

【大町北小学校が目指す子ども像】

学び続ける子ども 「かしこく なかよく たくましく」



〈本時の子どもの育ち〉

中学生が、間違えた考え方から、通分すれば正しく計算できることに気づき、分母と分子の両方に同じ数をかけながら、ジャンプ問題を解こうとしていました。

目指す子どもと出会うために

- 1 単元を貫く学習問題を設定し、毎時間の授業が、学習問題の解決に向けて、つながっていることが意識できるようにする。(マインドマップ)
- 2 共有問題で獲得した知識・技能を活用できるジャンプ問題を設定し、知識・技能の定着と共に、思考の活性化を図る。

道 徳

松本市立源池小学校

主題名 正しいことを行う勇氣
教材名 「スーパ-モンスターカード」 光村図書 (4年)

松 本

【源池小学校が目指す子ども像】 「愛・正・柔」
人を愛して 身を正し 強い心で生きていく子ども



〈本時の子どもの育ち〉

「友だちの痛みが私の痛みになる・・・」と述べる子どもとの出会いがありました。まさに人を愛する子どもの具体の姿であり、先生が子どもを信じて向き合ってきたからこそこの出会いです。

目指す子どもと出会うために

- 1 自他の考えを比較し、考えを深められるようにする。
- 2 様々な側面から考えられるようにして、新たな発見等に気付けるようにする。
- 3 授業で追究した道徳的価値を日常生活の中でも追究したいと考えられるようにする。

国 語

大桑村立大桑小学校

単元名 読んで考えたことを話し合おう
「ごんぎつね」 (4年)

木 曾

【大桑小学校が目指す子ども像】

つよく かしこく あたたかく
たくましい心と体 主体的・対話的な深い学び あいさつ・思いやり



〈本時の子どもの育ち〉

教師の問い返しにより、叙述のもつ意味を捉え直し、兵十につぐないをせずにいられないごんの思いについて、場面をつなげながら読み取る姿がありました。

目指す子どもと出会うために

- 1 各学級で目指す子ども像を描き「意見をからめる話し合い」を手立てとして研究を進める。
- 2 子ども同士の考えをつなぐために、話題の焦点化や新たな視点が生まれることを図る教師の問い返しを取り入れる。

「一帯一学」への扉

中学校編

一帯一学



授業者の先生方の心に火が灯り、子どもと向き合ってきた軌跡を紹介します。



「学びの笑顔」と出会うために

総合
安曇野

安曇野市立堀金中学校
単元名 安曇野タイム(全校)
～洗心の時間～

【堀金中学校が目指す子ども像】

みんなで心通い合う学舎づくり
～自立と共生を目指して～



目指す子どもと出会うために

- 1 生徒の課題意識を共有する。
- 2 課題の設定や振り返りから次の学びにつなげる。

〈本時の子どもの育ち〉

A生は、「講師の方が自分たちの日常生活でも大切なことを教えてくれた。私はこの講座から、自分を見つめ直すことができた」と振り返り、総合的な学習の時間の学びとして自己の生き方を考える姿が見られました。

音楽
塩筑

塩尻市立檜川中学校
単元名 伝えよう
私たちのハーモニー(3年)

【檜川中学校が目指す子ども像】

自ら学び、考え、行動できる生徒



目指す子どもと出会うために

- 1 自分の思いを伝える力を育成する
- 2 学びを深める場を充実する

〈本時の子どもの育ち〉

「みんなで息継ぎを整えて歌うだけで、こんなにも統一感が出るんだ！」先生の技能指導と聴き返しの支援から、いつも何気なく活用している「プレス」の大切さやその効果が実感できました。

理科
北安

大町市立第一中学校
単元名 電気の世界(2年)

【第一中学校が目指す子ども像】

自立した学び手となる



目指す子どもと出会うために

- 1 どの学習においても基盤となる「論理的思考力」を教科等横断的に育成する。
- 2 考える方法を「思考のすべ」とし、教科等横断的に使えるようにする。

〈本時の子どもの育ち〉

計測したデータをもとに、これまで学習してきたオームの法則と関連付けながらブラックボックスの中の回路を推測し、筋道立てて考えていく姿が見られました。

特別支援
松本

松本市立菅野中学校

単元名 「NEW HORIZON」(英語)

1年: Unit5 Part3

2年: Presentation1

3年: Presentation2 (自閉症・情緒障害学級)

【菅野中学校が目指す子ども像】

希望をもって追究し、創造する生徒
ねばり強く実践する生徒
素朴で清々しく、たくましい生徒



目指す子どもと出会うために

- 1 今の時期に必要な学習活動を生徒の実態を基にして精選して決め出す。
- 2 単元や本時の展開に「わたり」と「ずらし」を位置付ける。

〈本時の子どもの育ち〉

「do not」の用法と例文について考えていたA生は、自分から活動することを大切にしたい支援と自分で調べる学習の積み重ねにより、教科書にある表現を調べながら自らの力で英作文を完成させました。

社会
木曾

木曾町立開田中学校

単元名 公民

日本国憲法とわたしたち(3年)

【開田中学校が目指す子ども像】

御嶽を仰ぎ 自ら高める～学び 開け 友と～



目指す子どもと出会うために

- 1 全員が見通しをもち、話し合える授業
- 2 振り返りによって学びを価値付ける授業

〈本時の子どもの育ち〉

「開田高原にコンビニや大型商業施設ができるとしたら」について、これまで学んできた開田のよさや、「権利」や「公共の福祉」の概念を関連させて、ふるさとの未来について考え合っていました。

まだ間に
合います!

「学校を核とした地域コミュニティをめざして」 ～願う姿を共有するために～

期 日 令和元年11月30日 (土) 12:50~16:10
 会 場 長野県総合教育センター 講堂
 塩尻市片丘南唐沢6342-4 ☎ 0263-53-8800
 講演会 「地域とともにある学校づくりを目指して」
 講 師 西 祐樹 氏
 (文部科学省 総合教育政策局 地域学習推進課 地域学校協働活動推進室 地域学校協働推進係 専門職)

子どもたちのため
に大人の皆さんで
できることを考え
ましょう!



西祐樹さん

模擬運営委員会

目玉

地域の人が学校長役になってみたり、学校の先生が運営委員長役になってみたりして、普段とは違う立場で育てたい子どものことについて考えます。



- ・ どのようなお立場の人が運営委員をしているのかな?
- ・ 私の学校では教頭先生が司会をしているけれど、誰が司会をすればいいの?
- ・ 話し合う内容はどんな内容で、どのように進めたらいいの?
- ・ お願いされることばかりの運営委員会だけれど、本当にこれでいいの?
- ・ 学校運営方針について提案したいけれど、どんな資料が必要なの?
- ・ 地域の人ってどんなことを言えばいいのだろうか?
- ・ 「熟議」って何? など

経験してみるからこそ分かることがたくさんあります。当日参加も可能ですので、ぜひお越しください。

四賀小学校・会田中学校 ～小中連携の職員研修より～

小・中の系統性を意識しながら地域の子どもの育てる

第1回合同職員研修 (4月24日)

講師を招いての特別支援教育の研修会

第2回合同職員研修 (8月22日)

四賀小研究主任による信州型UD研修会

第3回合同職員研修 (9月11日)

会田中の美術科の先生による教材開発研修会

小学6年生の中学校一日体験入学 (11月7日)

体育、技術、理科、生徒集会、給食、清掃、部活見学

その後に中学校職員が全員参加する小中連絡会

第4回合同職員研修は (12月11日) の予定



四賀小学校の職員研修に一昨年度から会田中学校の先生方も加わって一緒に研修をして交流しています。また、四賀小学校の6年生が会田中学校一日体験学習をし、その姿をもとに小中連絡会を行っています。同じ地域の子どもの真ん中に、先生方が学び合う空気が生まれています。

今後、合同の職員研修では、さらに先生方のニーズに応える内容を探ったり「保小中連携」として、地域の二園の保育士さんとの研修も視野に入れて研究を進めていたりしているようだ。子どもの成長を実感しながら進める研修の機会だね。



一帯一学

松本

ゾーン

中信ゾーン探訪

